

2020年3月13日

報道関係各位

GMOクリエイターズネットワーク株式会社

フリーナンス
「FREENANCE byGMO」新型コロナウイルスの影響を受けるフリーランサーを支援
『即日払い』が低手数料率・高限度額で利用可能に

GMO インターネットグループの GMO ペパボ株式会社（代表取締役社長：佐藤 健太郎）の連結会社である GMO クリエイターズネットワーク株式会社（代表取締役社長：伊藤 毅 以下、GMO クリエイターズネットワーク）は、日本初のフリーランス^{（※1）}に特化した金融支援サービス「FREENANCE^{フリーナンス} byGMO（以下、FREENANCE）」（URL：<https://freenance.net/>）において、『FREENANCE 即日払い』^{（※2）}（以下、即日払い）の利用限度額の引き上げと、利用手数料率の引き下げを 2020 年 3 月 11 日（水）から 2020 年 3 月 31 日（火）の期間限定で開始いたしました。

これは、新型コロナウイルスの感染拡大に伴うイベント開催の中止・自粛などを受けて、フリーランサーの取引に大きな影響が出ていることを背景に実施する、フリーランサーを収入面から支援する取り組みです。これにより、ユーザーは、通常よりも低い手数料率かつ高い限度額で『即日払い』を利用することができます。

（※1）特定の企業や団体に専従せず、独立して仕事を請け負う個人事業主もしくは個人企業法人のこと。

（※2）「FREENANCE」がユーザーの請求書(売掛債権)を買取り、手数料を差し引いた金額を最短即日で振込みます。通常手数料は 3～10%、買取り額は最高 1,000 万円まで。提携プログラムにご参加いただいている「ともだち企業」の場合は契約内容に準じます。『即日払い』のご利用は「FREENANCE」が実施する所定の審査を通過していることが条件となります。



新型コロナウイルスの流行に対する緊急措置として
即日払いの限度額のアップ および 手数料率の引き下げを行います

【実施の背景】

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、商業施設の営業自粛や大規模イベントの中止などが相次ぐ中、企業のみならずフリーランサーにおいても、予定していた仕事のキャンセルや依頼の減少といった、収入に大きく影響する事態となっています。こうした状況を受けて政府では、新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策の第 2 弾として、影響を受けている個人事業主・フリーランスの支援策を講じるなど、助成に動き出しています。^{（※3）}

一方、多くのフリーランサーや個人事業主をユーザーとして抱える GMO クリエイターズネットワークにおいても、新型コロナウイルスの感染拡大により収入面に不安を抱えるフリーランサーを支援するべく、支援策を考えていました。GMO クリエイターズネットワークは、「FREENANCE」において、フリーランサーや個人事業主の安定した働き方を支援するため、翌月末支払いとなることの多い取引先からの報酬の支払いをすぐに受け取れるよう、請求（売掛債権）を現金化できる『即日払い』を提供しています。そこで GMO クリエイターズネットワークでは、『即日払い』の利用において、ユーザーが通常よりも低い手数料率かつ高い限度額でご利用いただけるよう、限度額の引き上げと、利用手数料率の引き下げを期間限定で実施することといたしました。

(※3) 首相官邸「新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策 ー第2弾ー」 <https://www.kantei.go.jp/jp/content/000060756.pdf>

<会員登録したその日から、62.5万円までの『即日払い』を利用可能>

期間限定で、『即日払いの利用限度額が通常の2.5倍^(※4)、通常3~10%の手数料率が最大で1%引き下げられた手数料でご利用いただけます。例えば、通常、会員登録直後の利用限度額は25万円に設定されていますが、それが62.5万円まで引き上げられます。

なお、「FREENANCE」では、会員登録の際の『本人確認』において『eKYC^(※5)』を導入しており、『反社チェック』や『本人確認』を含む会員登録が最短3時間以内^(※6)で完了することが可能となるため、『即日払い』も会員登録したその日から利用することができます。

(※4) 現在の利用限度額を2.5倍とした際、金額が1,000万円を超える場合も買い取り限度額は一律1,000万円となります。

(※5) 「electronic Know Your Customer」の略称。金融機関などの特定事業者が顧客と一定の取引を行う際に、必要な本人確認取引をオンライン上で完結する仕組み。

(※6) 法人でのお申し込みや『eKYC』の結果で追加の書類提出が必要となった場合、『FREENANCE振込専用口座』の口座名義を独自に設定したい場合は、3時間以上かかることもあります。

【施策概要】

期 間	2020年3月11日（水）～2020年3月31日（火） ※新型コロナウイルスの感染拡大の状況に応じて、短縮・延長する場合があります。
対 象	「FREENANCE」のすべてのユーザー
内 容	・『即日払い』利用上限額を2.5倍まで引き上げ ・『即日払い』手数料を最大1%引き下げ

【今後の展開】

「FREENANCE」では、今後もユーザーにとってより利用しやすいサービスへと進化させるための仕組みの導入を予定しております。引き続きユーザーが自由かつ安心して働けるようサポートするべく、サービスの向上に努めてまいります。

【「FREENANCE」とは】

GMO クリエイターズネットワークが提供する、フリーランサー・個人事業主のための金融支援サービスです。収納代行用口座『FREENANCE 振込専用口座』を事業収入の受け取り先とすることで、請求書（売掛債権）をすぐに現金化できる『FREENANCE 即日払い』が利用でき、最大5,000万円の補償が受けられるフリーランス特化型の損害賠償保険『FREENANCE あんしん補償』が無料付帯します。

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO ペパボ株式会社
 広報担当 伊早坂
 TEL : 03-5456-2614 E-mail : pr@pepabo.com

●GMO インターネット株式会社
 グループコミュニケーション部 広報担当 石井・高橋
 TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

●GMO クリエイターズネットワーク株式会社
 FINTECH 事業部 広報担当 中野・森
 TEL : 03-5458-8056 E-mail : pr@gmo-cn.jp

【GMO クリエイターズネットワーク株式会社】 (URL : <https://www.gmo-cn.jp/>)

会 社 名	GMO クリエイターズネットワーク株式会社
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 伊藤 毅
事 業 内 容	■コンテンツ制作事業 ■フリーランス向け金融支援サービス
資 本 金	9,165 万円

【GMO ペパボ株式会社】 (URL : <https://pepabo.com/>)

会 社 名	GMO ペパボ株式会社 (東証第二部 証券コード : 3633)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 佐藤 健太郎
事 業 内 容	■ホスティング事業 ■EC 支援事業 ■ハンドメイド事業
資 本 金	1 億 5,967 万円

【GMO インターネット株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■仮想通貨事業
資 本 金	50 億円